

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 25日

事業所名 放課後等デイサービス事業所はやま 保護者等数(児童数) 13(14) 回収数 10 割合 77%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9			1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	2		2	・担任とまではいなくとも、固定(常駐)の方が増えると子供も安定すると思います	常勤専従の保育士または児童指導員の新規採用について求人等をおこなっていますが、求職者が現れないのが実情です。専従の職員について前向きに検討します。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1		1		間口の広い出入口にスロープや雨避けを設置する方向で検討しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10					
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	2	1	・今の時期難しいことだと思います	今年度、交流の機会を提供することができませんでしたが、来年度もできる限り実施ができるよう画策します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1				今後も保護者の方々と関係を深められるよう日頃から情報共有をおこなっていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1				保護者の方へより専門的な助言ができるよう努力します。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	1	1	・こちらも今は難しい…	れわ3年11月に親子参加型のイベントを計画しましたが、それ以来コロナウィルスの影響で実施を見送っています。今後は保護者同士の交流の機会を提供できるよう努めます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10					
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2		1		この評価結果については令和4年2月中に社会福祉法人更生会のHPで公表します。
非常時 等の 対応	14 個人情報に十分注意しているか	10					
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1		3		事故防止・感染症対応についてそれぞれマニュアルを作成しておりますが、保護者の方へ十分な説明が行われていませんでしたので、面談などを活用してご説明します。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1		1		今年度中に避難訓練を2回、うち1回は火災想定、もう1回は不審者想定での訓練でした。来年度も実施する見とおしです
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	9	1				次年度もお子様方楽しく通所してもらえる事業所を目指します。
	18 事業所の支援に満足しているか	9	1				より専門的な知識を身に着け、研修等にも積極的に参加します。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。